

酒井正文教授 略歴・主要著作目録

略 歴

昭和二十四年九月一七日生（東京都）

〔学歴〕

昭和四八年三月 慶應義塾大学法学部政治学科卒業

昭和五〇年三月 慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程修了（法学修士）

〔職歴〕

昭和五〇年四月 慶應義塾大学三田情報センター

昭和五三年四月 中部女子短期大学講師（政治学等担当）、その後、助教授

昭和六一年四月 杏林大学社会科学部講師（日本政治史等担当）、その後、助教授を経て教授

平成 八年四月 平成国際大学法学部教授（日本政治史等担当）（令和二年三月定年退職）

平成一二年四月 平成国際大学大学院法学研究科教授兼任

平成一六年八月 平成国際大学法学部長兼同大学院法学研究科長（平成二十四年七月まで）

平成二四年八月 平成国際大学学長補佐（平成二五年七月まで）

平成二五年四月 平成国際大学図書館長（平成二七年三月まで）

他に、慶應義塾大学、名城大学で非常勤講師

〔学内委員歴等〕

教務部長、入試委員長、自己点検・評価委員長、陸上競技部長、硬式野球部長等

〔学会及び社会における活動等〕

〔学会〕

日本政治学会会員（理事、文献委員長、書評委員長を歴任）、日本選挙学会会員（理事、文献委員長歴任）、法制史学会会員、日本法政学会会員（理事等を歴任）、慶応法学会会員

〔社会〕

東京都港区議会史編さん研究会委員、四街道市情報公開・個人情報保護審査会会長、同市行政不服審査会会長、日本高等教育評価機構評価員、同評価機構改善報告等審査会委員（副主査）、加須市生涯学習推進会議委員

主要著作目録

〔著書〕

1 『各国政治制度概説』（共著）慶応通信 平成二年

- 2 『港区議会史』（共著）東京都港区議会 平成五年
  - 3 『満州事変の衝撃』（共著）勁草書房 平成八年
  - 4 『大麻唯男』（共著）財団法人櫻田会 平成八年
  - 5 『帝大新人会研究』（共著）慶應義塾大学出版会 平成九年
  - 6 『主要国政治システム概論』（共著）慶應義塾大学出版会 平成一一年
- 〔學術論文〕
- 1 「大正八〜九年の今井嘉幸と普選運動」（共著）『海外事情』（拓殖大学）第二六卷第二号 昭和五三年二月
  - 2 「新人会成立の背景」（共著）『法学研究』（慶應義塾大学）第五一卷第五号 昭和五三年五月
  - 3 「『同胞』の思想」（共著）『法学研究』（慶應義塾大学）第五二卷第一号 昭和五四年十一月
  - 4 「『同胞』時代の新人会の活動」（共著）『法学研究』（慶應義塾大学）第五三卷第一号 昭和五五年十一月
  - 5 「『先駆』時代の新人会の活動」（共著）『法学研究』（慶應義塾大学）第五四卷第六号 昭和五六年六月
  - 6 「大正デモクラシー期の労使関係―温情主義とその批判―」（『商学論叢』（中央女子短期大学）第一号 昭和五六年一〇月
- 7 「『過激派』考―新人会の関連において―」（『慶應義塾創立一二五周年記念論文集』 昭和五八年一〇月
  - 8 「宮崎龍介と中国―戦前を中心として―」（『社会文化研究所年報』（中部女子短期大学） 第二号 昭和六一年三月
- 9 「新体制運動下の民政党と大麻唯男」（『杏林社会科学研究』（杏林大学）第四卷第一号 昭和六二年六月

10 「戦前期二大政党対立下における地方指導者の事大主義的傾向―熊本第一区の場合―」『選挙研究』（日本選挙学会年報）第四号 一九八九年

11 「大麻唯男伝記資料―郷里、家系、その成長―」『杏林社会科学研究』（杏林大学）第六卷第二号 平成二年三月

12 「二大政党対立下における与党勝利の選挙準備」『中村勝範博士還暦記念論文集』 平成二年五月

13 「自由主義政治家の中国観―田中外交と植原悦二郎―」『法学研究』（慶應義塾大学）第六八巻第一号

平成七年一月

〔その他〕

1 「対中政策に欠けるもの」『問題と研究』第一九巻第一〇号 平成二年七月

2 「大正デモクラットと中国」『問題と研究』第二二巻第八号 平成五年七月

3 「宮崎滔天の子息―宮崎龍介―」『問題と研究』第二四巻第二号 平成六年十一月

4 「大正デモクラシー期の日中学生交流」『問題と研究』第二四巻第五号 平成七年二月

5 「日記が明かす佐藤栄作と台湾」『問題と研究』第二六巻第二二号 平成九年九月

6 「大麻唯男―戦中戦後を生き抜いた―政界の潤滑油」『月刊 自由民主』第五八六号 平成一四年一月

7 「植原悦二郎―憲政の発展を希求した政界の師表」『月刊 自由民主』第六一四号 平成一六年五月

8 「賀屋興宣―国の弥栄を希い、国政に邁進した信念の政治家」『月刊 自由民主』第六三〇号 平成一七年九月

9 「書評…石堂清倫・堅山利忠編『東京帝大新入会の記録』」『法学研究』（慶應義塾大学）第四九巻第一〇号

昭和五一年一〇月

- 10 「書評…町田忠治伝記研究会編著『町田忠治―伝記編・資料編』『選挙研究』（日本選挙学会年報）第一二号  
平成九年二月
- 11 「書評…村瀬信一著『帝国議会改革論』『選挙研究』（日本選挙学会年報）第一三号 平成一〇年二月